

# 「若槻まちづくり計画」の推進状況について

平成22年に若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」（通称コミわか）が発足をしました。少子・高齢化や一人住まい高齢者の増加といったことが進む中、自然豊かで田園が広がる中山間地と商業・住宅地区の両方を抱えるこの若槻が均衡のとれた発展をしていくために、コミわか、なにをどのように行っていくかを3年かけ、平成25年に「まちづくり計画（平成29年までの5ヶ年計画）」として策定をしました。今、それを受けて、コミわか5部10部会、1法人がそれぞれ2年目の取り組みを行っています。

また、まちづくり計画のうち、どこの部会等にも属さない地域振興分野についてまちづくり計画推進委員会のプロジェクトチームで検討を進めていますので、その状況をお知らせします。  
（まちづくり計画推進委員会）

## まちづくり計画推進委員会の動向

26.10.15

### チームと委員会

#### 委員会とプロジェクトチームの関係

- ①まちづくり計画推進委員会の構成  
各部やプロジェクト（下記）が進める施策の整合性を取ったり、助言を与える組織で次のメンバーで構成  
正副会長 (6) 区長部副部長 (2)、特別委員の役員 OB 等 (5)  
支所長、事務局長の 13 名
- ②検討課題に対する取組  
まちづくり計画のうち（ゼロ）0 分野と呼ばれる地域振興分野の主要テーマは 4 つのプロジェクトチームで議論  
01. 住民主体の地域づくり  
・ 区長部、区長 / 役員 OB を中心に取り組んでいるもの。  
01-1. 人と人との繋がりを大切にしたいまちづくり  
災害時要援護者への紙資源回収サポート、みまもり  
01-2. あいさつ運動  
02. 地域の活性化事業  
03. 交通体系の整備  
04. 地域拠点施設等の整備促進
- ③検討結果と事業実施  
プロジェクトチームでの提言は委員会で審議し、必要に応じて推進プロジェクトを結成。  
推進プロジェクトには関連する部会や検討プロジェクトから人員の派遣を行う。

#### 活き生きトーク関連で新たに検討プロジェクトスタート

- ・ 農業振興策の検討チーム
  - ・ 交通政策検討チーム
- } 11月スタート

### プロジェクトの具体的な進捗状況

#### 各プロジェクトの進捗（地域振興分野）

- 01 住民主体の地域づくり
  - ・ 01-1 人と人との繋がりを大切にしたいまちづくり  
みとやま運動（小さな一歩高齢者支援運動）  
…7月スタート  
26年度副区長によるグループでさらに検討中
  - ・ 01-2 あいさつ運動  
あいさつ運動…全区・自治会で7月スタート
  - ・ 01-3 住民主体の地域づくりの検討  
住民主体の地域づくり・・・各部会で検討中、12月発表
  - ・ 01-4 情報発信のあり方の検討  
情報発信のあり方…広報委員会で検討中、11月に地区内アンケート実施予定
- ・ 02 地域の活性化事業検討  
商店等へのアンケートを基にした検討から、心ある商店を中核とした主体的に活動するプロジェクトの創設を提言。
- ・ 03 交通体系の整備検討  
並行在来線問題は、既存の並行在来線活用研究会に委ねる。尚、若槻地区周辺の道路整備状況は第 48 号で紹介済み。バス路線維持問題は、別途創設する道路網充実後の交通政策検討プロジェクトと一体に進める。
- ・ 04 地域拠点施設等の整備促進検討  
コミュニティセンター増築問題は、委員会で検討していく。老人憩いの家は、委員会で存続の請願書の起案。早月保育園は、東豊線延長関連で近く市から回答予定（移転計画が進んでいる模様）  
図書館問題は、委員会でもう少し検討。

## 「コミわか あいさつ運動」作文 優秀賞 若槻小学校

### これからの私

三年 太田まなえ

一年生の時、毎日のように通学路に立っていたおばさんにあいさつをしていて、二学期ぐらいいにめんどうくさくなってあいさつをやめてしまっていて、それが原因で地いきの人にまであいさつをしなくなっていました。ツキを呼ぶ魔法の言葉のお話を聞きました。このお話の内容は、「イヤな事があった時にありがとうを言おう」という内容でした。私はさい初、「えっ？」

と思いました。けど、お話を聞いていくうちに事にあって相手の方がわるいのに、「大丈夫ですか。」

などの相手の方を心配し、仲良くなったという事も聞きました。その事を聞いて私も、「やりたいな。」

と思いました。

これからは、いつも「ありがとう」の言葉を忘れずに、何かしてもらった時はもちろん、イヤな時にも「ありがとう」を言いたいです。

そして、今までのようにめんどうくさがらず、自分から気持ちのいいあいさつをし、元氣いっぱい一日をスタートしたいです。

### 「ありがとう」を広めたい

三年 中沢 夏き

地いきの人にあいさつをしようと思ったら、はんのグループの人が先にあいさつをして、がやがや言っていたのでわたしはがはくして、「どうしようかな言おうかな。」と、まよっている時にはん長さんが先にすすんでしまったので言えません。本当は言いたかったけれど言えませんでした。

五日市つよしさんのさいしよの話を聞いて、すぐたいへんだったんだなあと思いました。わすれないようにいろいろなところに、

「ありがとう。」

と一言言葉を書いて、「ありがとう。」を言うようにして、学校にもどって見たら友だちに声もかけてもらえなかった五日市さんのところに、友だちが来てくれて、すごいなあと思いました。やな事があっても、

「ありがとう。」

を言えてすごいなあと思いました。わたしもイライラをとめて、「ありがとう。」を言いたいです。そしてわたしが「ありがとう。」を広めたいです。あいさつで友だちや友だちのお母さんとも、なかよくなりたいたいです。クラスだけじゃなくて、せかい中に、しあわせな言葉を広めたいです。